

# 木材需給と木材産業

## 2 5 県内木材価格の推移

単位：円 / m<sup>3</sup>

樹種 形状	スギ 中丸太	ヒノキ 中丸太	ヒノキ 中丸太	アカマツ 中丸太	カラマツ 中丸太
	径14～22cm 長3.65～4.0m	径14～22cm 長3.0m	径14～22cm 長3.65～4.0m	径16～28cm 長3.65～4.0m	径16～28cm 長3.65～4.0m
平成22年度	8,700	16,800	18,000	10,100	10,500
平成23年度	9,200	14,400	15,000	7,600	12,100
平成24年度	8,300	12,800	14,400	7,800	10,800
平成25年度	8,400	16,600	17,200	9,300	13,200
平成26年度	9,600	15,000	14,800	8,500	11,400

単位：円 / m<sup>3</sup>

樹種 形状	針葉樹 チップ材	広葉樹 チップ材	米ツガ (カスケード)	米マツ (コースト)	北洋材 カラマツ
	径 込 長 込	径 込 長 込	30cm上 6.0m上	30cm上 6.0m上	20cm上 4.0m
平成22年度	4,700	8,600	24,200	25,900	18,000
平成23年度	4,900	8,600	24,400	25,600	18,700
平成24年度	4,700	8,500	24,300	22,700	16,800
平成25年度	4,300	8,100	23,000	29,300	…
平成26年度	4,600	8,500	25,100	30,100	…

資料：山梨県木材協会、農林水産省「木材価格」

注：北洋材カラマツは、農林水産省が実施する木材価格統計調査の調査対象品目の見直しにより、平成25年1月より調査対象外となった。

## 26 用材（原木）需給の状況

単位：千m3

区分 年度	県内需要量					
	総量	製材	パルプ	木材・チップ	その他	県外移出量
平成22年度	173	30	-	118	-	25
平成23年度	182	28	-	125	-	29
平成24年度	178	29	-	116	-	33
平成25年度	186	27	-	125	-	34
平成26年度	190	24	-	139	-	27

単位：千m3

区分 年度	供給量				外材比率	製材用に 占める 外材比率
	総量	県内生産量	県外材	外材		
平成22年度	173	148	16	9	5	30
平成23年度	182	155	21	6	3	21
平成24年度	178	154	19	5	3	17
平成25年度	186	151	31	4	2	15
平成26年度	190	156	30	4	2	17

資料：「木材需給報告書」農林水産省統計情報部

## 27 製 材

### (1) 製材工場数・動力の出力数及び従業者数

区分 年次	計	出力階層別			動力の出力数		従業者数		素材消費量	
		7.5KW以上 37.5KW未満	37.5～150.0	150.0以上	(KW)	一工場 当たり	(人)	一工場 当たり	(千m3)	一工場 当たり
平成22年	(100) 43	(23) 10	(63) 27	(14) 6	4,065	94.5	164	3.8	30	0.7
平成23年	(100) 39	(26) 10	(59) 23	(15) 6	3,801	97.5	144	3.7	28	0.7
平成24年	(100) 39	(23) 9	(62) 24	(15) 6	3,851	98.7	151	3.9	29	0.7
平成25年	(100) 38	(24) 9	(60) 23	(16) 6	3,869	101.8	142	3.7	27	0.7
平成26年	(100) 32	(28) 9	(53) 17	(19) 6	3,521	110.0	120	3.8	22	0.7

(注) ( )は構成比  
資料:「木材需給報告書」農林水産省統計部

### (2) 製材用素材の入荷量

単位:千m3

区分 年次	合計	国産材			外 材						外 材 依存率 (%)
		計	針葉樹	広葉樹	計	南洋材	米材	北洋材	ニューシ- ランド材	その他	
平成22年	30	21	18	3	9	1	8	0	0	0	30
平成23年	28	22	22	0	6	0	6	0	0	0	21
平成24年	29	24	24	0	5	0	5	0	0	0	17
平成25年	27	23	×	×	4	×	3	×	×	×	15
平成26年	24	20	×	×	4	×	×	×	×	×	17

資料:「木材需給報告書」農林水産省統計部

(3) 国産材・外材別の工場数及び原木入荷量

単位:千m3

区分 年次	計		国産材のみ		国産材と外材		外材のみ	
	工場数	入荷量	工場数	入荷量	工場数	入荷量	工場数	入荷量
平成22年	43	30	17	16	25	×	1	×
平成23年	39	28	18	16	20	×	1	×
平成24年	39	29	24	21	14	×	1	×
平成25年	38	27	21	×	12	×	5	×
平成26年	31	24	17	×	12	×	2	×

資料:「木材需給報告書」農林水産省統計部

(4) 製材品の用途別出荷量

単位:千m3

区分 年次	総数	建築用	土木用	木箱・梱包	家具・建具	その他
平成22年	22	11	7	2	1	1
平成23年	15	8	7	0	0	0
平成24年	17	10	6	1	0	0
平成25年	18	11	6	×	×	×
平成26年	15	8	6	×	×	×

資料:「木材需給報告書」農林水産省統計部

## 28 チップ

### (1) 木材チップ工場数及び従業者数

区分 年次	工場数			従業者数 (人)	一工場当たり 従業者数 (人)
	計	製材工場を 兼営している	兼営なし		
平成22年	23	19	4	24	1.0
平成23年	19	17	2	26	1.4
平成24年	17	14	3	24	1.4
平成25年	17	14	3	24	1.4
平成26年	15	12	3	22	1.5

資料:「木材需給報告書」農林水産省統計部

### (2) 原材料入手区分別木材チップ生産量

単位:千 t

区分 年次	入手区分					樹種別	
	計	素材 (原木)	工場 残材	林地 残材	解体材 ・廃材	針葉樹	広葉樹
平成22年	60	58	2	-	-	33	27
平成23年	62	59	3	-	-	34	28
平成24年	58	55	3	-	-	34	24
平成25年	61	59	2	-	-	40	21
平成26年	68	66	2	-	-	46	22

資料:「木材需給報告書」農林水産省統計部

注:平成16年度から木材チップの取引実態に合わせ、木材チップの生産量の調査単位を  
m3(容積)から t(絶乾重量)に変更。